

北海道占冠村



# 占冠村でのメープルシロップ事業のご紹

介

占冠村役場 農林課林業振興室



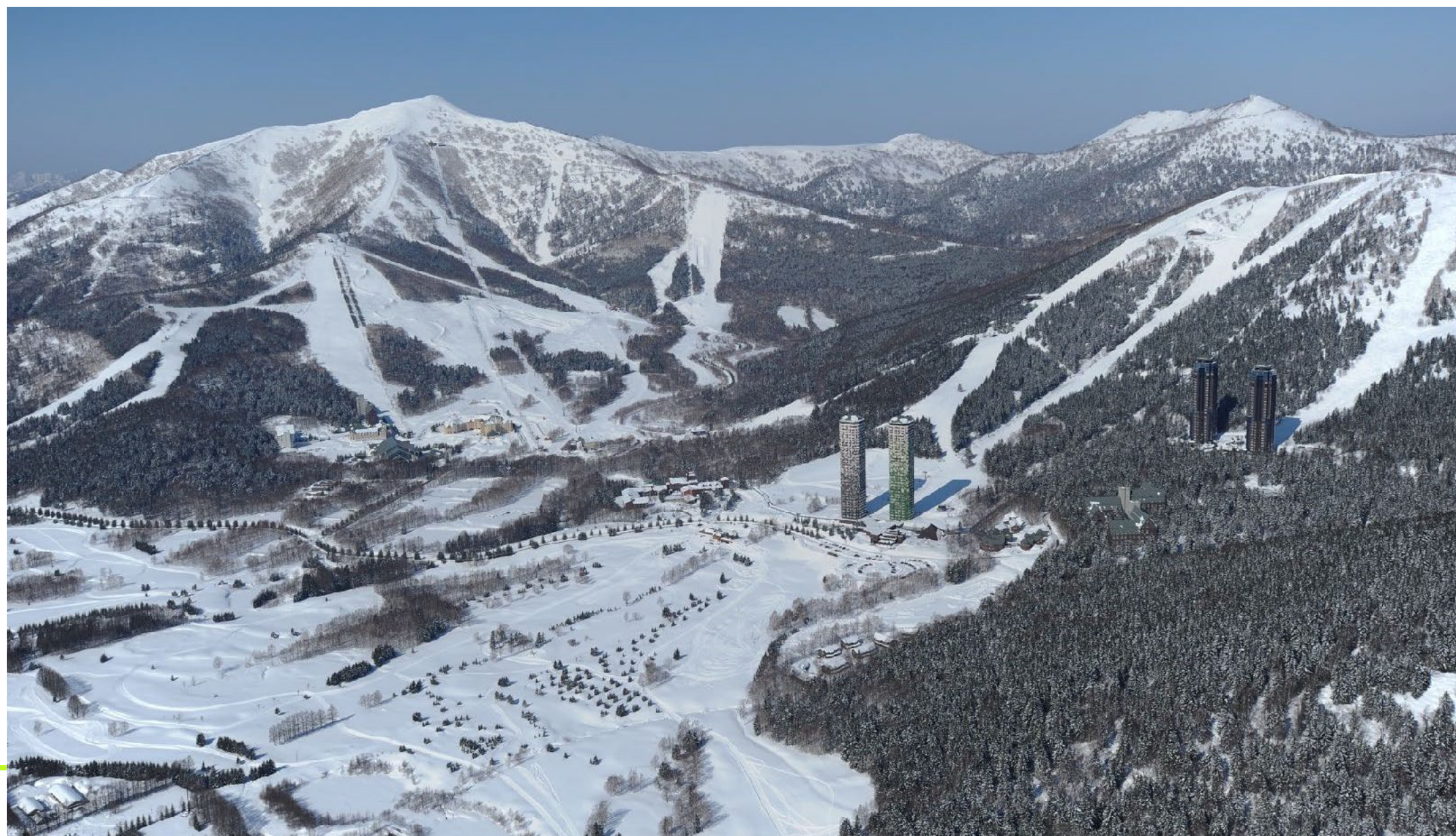
JR石勝線で  
新千歳空港から約1時間

—— JR石勝線



# 占冠村について

- 北海道のほぼ中央部に位置する山村
- 総面積は571.41平方km  
よそ94%が森林という緑豊かな村
- 道内でも有数のリゾート・トマムリゾートを有し、観光業・林業が盛んな地域
- 周辺自治体：南富良野町、夕張市、平取町、日高町、むかわ町
- 人口1385人（2023年11月末住民基本台帳登録数）







占冠村の魅力はその雄大な自然にあります。  
古くはアイヌの猟場として使われ、農林業を基幹産業として発展してきました。

東京23区と同じ面積である村の面積の94%は森林で覆われており  
この豊かな自然が生み出す動植物の営みや景観、環境を次世代へと引き継いでいくため  
に  
2013年より間伐材、林地未利用材のさらなる利用拡大の為木質バイオマス事業を推進し  
てきました。

2016年から村木であるイタヤカエデを活用した**メープルシロップ製造事業**をスタートさせ、地域資源を活かした持続可能な特産品開発、観光事業を推進しています。

北海道占冠村産





# メープルシロップ事業の変遷

- 地域におけるエネルギー活用事業

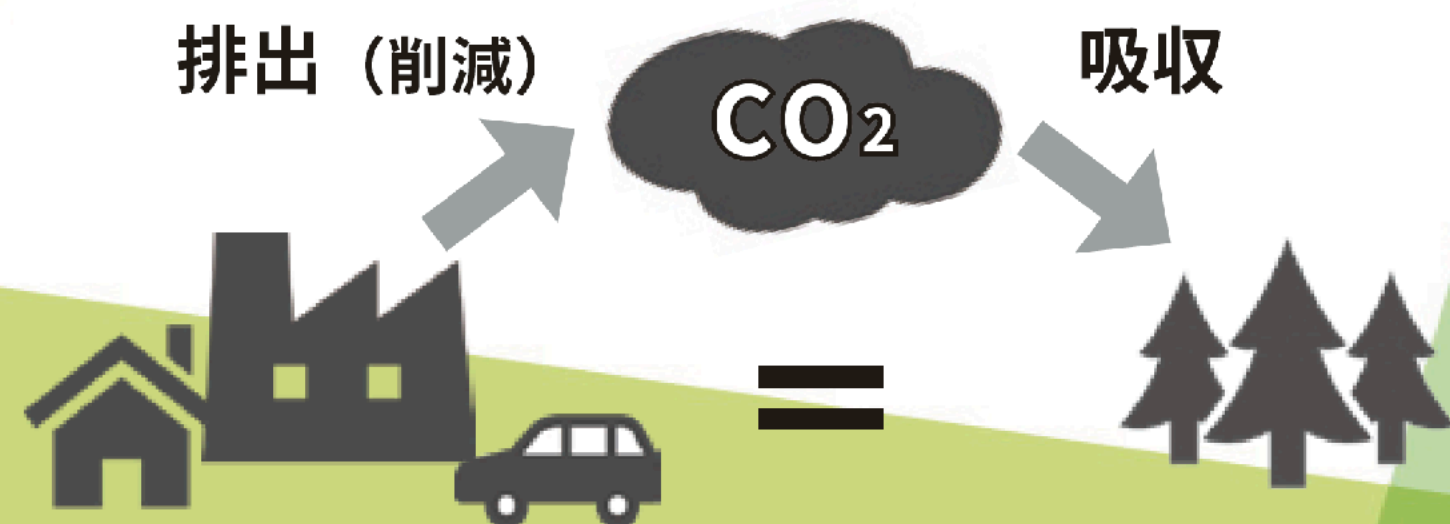
- SDGsなどのサステイナブル社会への取組

## 面積の94%に及ぶ広大な森林資源を活用し、環境負荷の少ない持続可能な社会の実現

- 2013年より占冠村役場、占冠村木質バイオマス生産組合を中心に、村木を活用したバイオマス事業を実施。
- 2016年に林業の閑散期でもある2~4月にイタヤカエデから樹液を採取しメープルシロップ製造事業を行う。
- 2023年6月にゼロカーボンシティ占冠宣言を行い、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロに向けて取り組みを行う。

### 『ゼロカーボン』とは？

企業や家庭から排出される二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）などの温室効果ガス（カーボン）を削減し、削減しきれない排出量は森林等の吸収分によって相殺して"実質ゼロ"にすることです。



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



11 住み続けられる  
まちづくりを



8 働きがいも  
経済成長も



13 気候変動に  
具体的な対策を



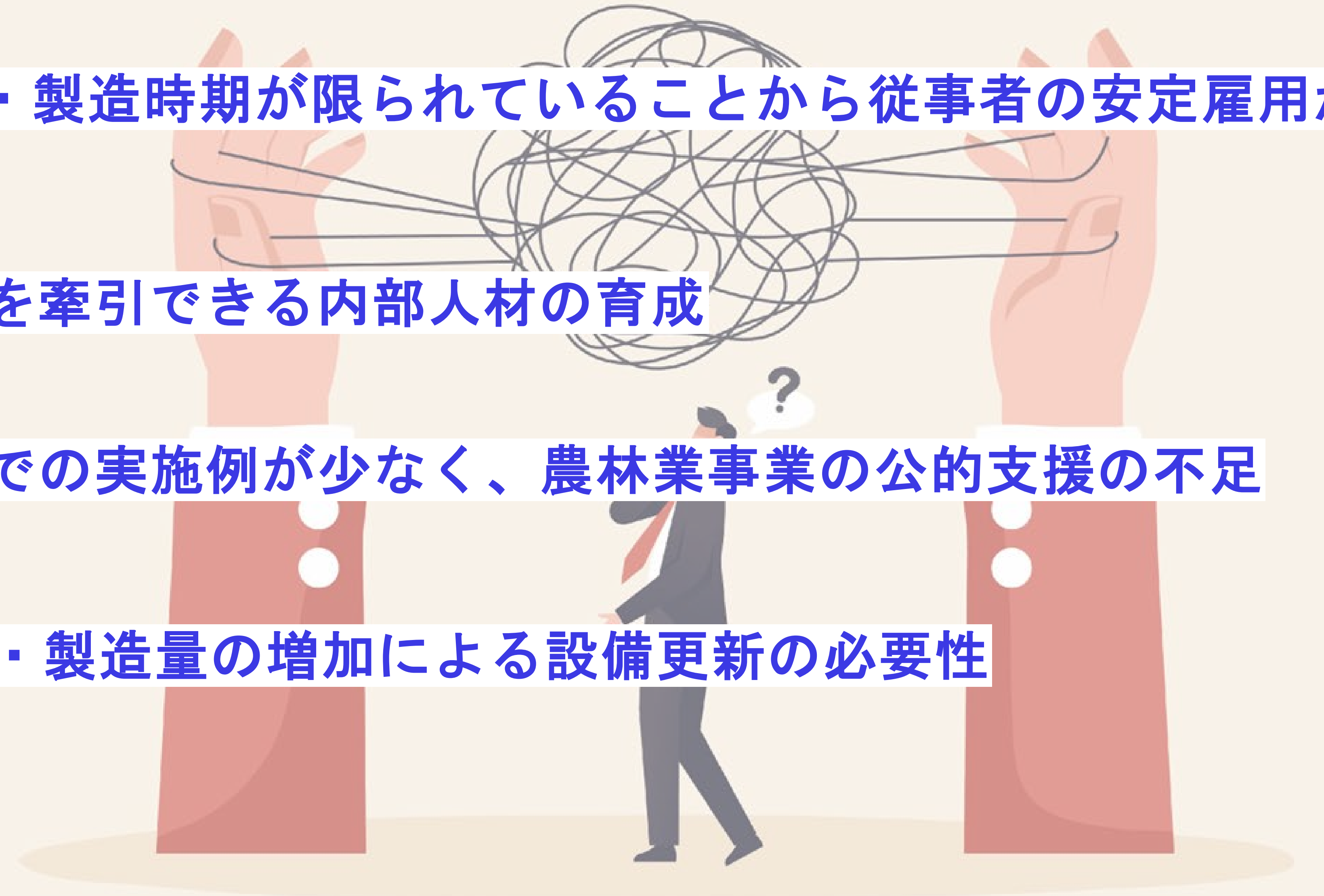
9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



15 陸の豊かさも  
守ろう



# メープルシロップ事業の課題

- 
- ・ 採取・製造時期が限られていることから従事者の安定雇用が困難
  - ・ 事業を牽引できる内部人材の育成
  - ・ 国内での実施例が少なく、農林業事業の公的支援の不足
  - ・ 採取・製造量の増加による設備更新の必要性



# メープルシロップ事業の推進状況

採取・製造の安定化に向けたこれまでの取り組み

## 煮詰め窯の制作

村内人材を活用した独自設備の製作

## 森林整備

林業従事者による森林整備事業



煮詰め窯・鍋の独自製作



若木育成の為の下刈等

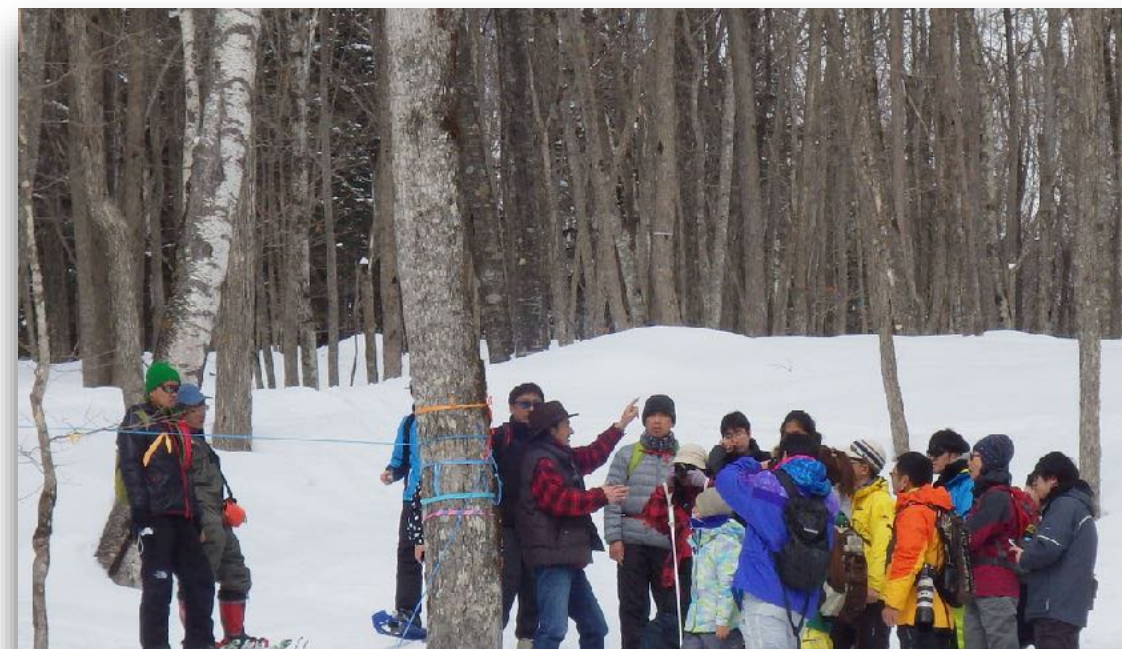


# メープルシロップ事業の推進状況②

教育事業、観光事業を通じた文化醸成

## イベント等の実施

観光資源としてのツアー事業等の実施



モデルツアーや感謝祭の実施



## 教育事業

採取や煮詰め体験を通じた文化醸成

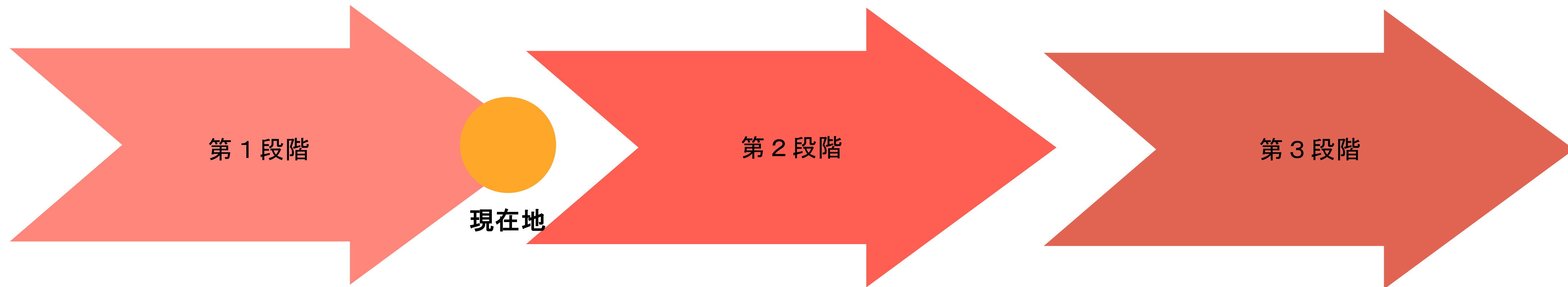


採取・煮詰め体験授業





# メープルシロップ事業の今後の展開



採取・生産の安定化  
観光資源としての基盤づくり

実務人材の育成  
国・民間への広がり

村の木を使った  
持続可能な地域産業の構築

ソフト面

- ・商品化・販売
- ・地域イベント・モデルツアーなどを通じた普及啓発

- ・担い手、従事者の育成
- ・地元山主や国有林と連携した地域づくり

- ・旅行商品化、ツアー事業の造成
- ・シロップ、樹液を活用した新たな産業の構築
- ・修学旅行などを通じた文化醸成
- ・シロップ製造後の副産物の活用

ハード面

煮詰め窯の高性能化や森林整備を通じた採取量の拡大等  
採取方法の変更や煮詰め鍋の更新、製造施設の改築





## 企業の皆様に希望する取り組み



メープルシロップ事業へのご寄附のお願い



生産効率化への設備投資  
担い手人材の育成費用  
森林整備費用

占冠の特色を生かした  
持続可能な地域産業の構築



- ・ 地域の課題解決への寄与、地域の魅力向上
- ・ 企業イメージの向上

### その他の独自ベネフィット

- ・ 広報・HP掲載
- ・ 新聞社等へプレスリリース
- ・ 製品販売時の折込資料にて協力企業として掲載



# その他にもさまざまな取り組みを行なっています

国際交流事業



移住・定住促進事業



社会教育事業



木質バイオマス導入推進事業







説明は以上です。

ご清聴ありがとうございました。

お問合せ先

占冠村役場 農林課 林業振興室

メール：[ringyo@vill.shimukappu.lg.jp](mailto:ringyo@vill.shimukappu.lg.jp)

電話：0167-56-2174



占冠村HP